

競走用馬の 予防注射 プログラム



競走用育成馬(1歳、2歳の軽種馬及び重種馬)と妊娠馬には
次のワクチンプログラムが推奨されております。

競走用育成馬の予防注射（軽種馬・重種馬）

ワクチン注射時期		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1歳(従来の明2歳)	3種混合 ワクチン注射 (基礎1回目)	① 1月から 3月までに注射											
	3種混合 ワクチン注射 (基礎2回目)	② ①の注射後4週間 以上経過して注射											
	3種混合 ワクチン注射 (補 強)				③ ②の注射後 2～4ヵ月後 に注射								
	馬インフルエンザ ワクチン注射 (補 強)									④ ③の注射後 5～7ヵ月の間に注射			
2歳(従来の明3歳)	3種混合 ワクチン注射 (補 強)				⑤ 5月から 6月までに 注射								
	馬インフルエンザ ワクチン注射 (補 強)									⑥ ⑤の注射後 6ヵ月経過して注射			

※3種混合ワクチン:馬インフルエンザ、日本脳炎、破傷風が含まれております。

妊娠馬の馬鼻肺炎予防注射

◎生ワクチン

①1回目:妊娠 6～8ヵ月目 ②2回目:1回目注射から4週後に注射

■お問い合わせ先

北海道家畜畜産物衛生指導協会

各市町村家畜自衛防疫組合、北海道家畜畜産物衛生指導協会各支部